

KPIとその達成状況の評価基準

- A：達成している 目標の100%以上を達成している場合
 B：概ね達成している 目標の概ね70～100%未満の達成状況の場合
 C：十分とは言えない 目標の概ね30～70%未満の達成状況の場合
 D：見直しを検討 目標の達成率が30%未満の場合

No.	単独・国庫補助	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	事業費決算額 （単位：千円）	KPIと達成状況	成果及び評価
1	単	令和5年度住民税非課税世帯給付金給付事業	福祉課	①物価高騰が続く中で低所得世帯への負担軽減を図るため、対象世帯に給付金を給付した。 ②低所得世帯への支援金（1世帯当たり7万円）事務費 ③令和5年度分の住民税非課税世帯	R6.2	R6.6	279,480	【KPI】 対象世帯に対して令和6年2月までに支給を開始する 【達成状況】 A	【成果】 3,751世帯に対し262,570千円を支給（内訳） 住民税非課税世帯 3,751世帯（こども258名） 【評価】 物価高騰等の影響を特に受ける低所得者世帯に対し、速やかに支援を行うことができた。
2	単	定額減税一体支援給付金	企画調整課 税務課 福祉課	①物価高騰が続く中で低所得世帯への負担軽減を図るため、対象世帯等に給付金を給付した。 ②低所得世帯への支援金（1世帯当たり10万円）こども加算（1人当たり5万円）事務費 ③令和5年度均等割りのみ課税世帯、令和6年度非課税化世帯、令和6年度均等割りのみ課税化世帯、こども加算対象世帯、定額減税を補足する給付の対象者	R6.5	R6.11	219,196	【KPI】 対象世帯に対して令和6年5月までに支給を開始する 【達成状況】 A	【成果】 対象世帯及び対象者に対し235,260千円を支給（内訳） R5均等割りのみ課税世帯 736世帯（こども83名） R5非課税こども加算 258名 R6非課税化 327世帯（こども35名） R6均等割りのみ 83世帯（こども40名） 調整給付 3,715名 【評価】 物価高騰等の影響を特に受ける低所得者世帯に対し、速やかに支援を行うことができた。
7	単	令和6年度低所得世帯支援給付金	企画調整課 税務課 福祉課	①物価高騰が続く中で低所得世帯への負担軽減を図るため、対象世帯等に給付金を給付した。 ②低所得世帯への支援金（1世帯当たり3万円）こども加算（1人当たり2万円）事務費 ③令和6年度非課税世帯	R7.3	R7.9	113,910	【KPI】 対象世帯に対して令和7年3月までに支給を開始する 【達成状況】 A	【成果】 3,503世帯に対し109,650千円を支給（内訳） 住民税非課税世帯 3,503世帯（こども228名） 【評価】 物価高騰等の影響を特に受ける低所得者世帯に対し、速やかに支援を行うことができた。

11	単	キャッシュレス決済消費喚起ポイント還元事業(第4弾)	企画調整課	①エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている市内の飲食店及び宿泊業等の支援と生活者支援につなげるため、キャッシュレス決済の手法を用い、利用者に対するポイント還元を実施し、市内飲食店等での消費喚起を図った。 ②事業委託費(ポイント還元費含む) ③住民、枕崎市(委託事業者)	R6.12	R7.3	31,926	【KPI】 対象者への30%ポイント還元 100% 【達成状況】 A	【成果】 期間前後の決済額伸長率 235% 期間前後の利用者数伸長率 246% ※PayPayは未公開のため、非換算。 【評価】 事業者アンケートで「お客様と売上が増えて良かった」「キャッシュレスの為、事業がスムーズだった」などの声が多くあり、事業前後と比較し、来客数、決済額ともに大幅に上昇していたことから、市内飲食店等での消費喚起とポイント還元による利用者の支援につなげることができたと評価している。
12	単	茶・施設園芸燃油高騰経営継続支援事業	農政課	①原油価格・物価高騰等の不安定な状況にある中、荒茶生産施設や施設園芸農家の燃油費の一部を助成し経営の安定を図った。 ②重油及び灯油を購入する費用に対し定額を助成 ③荒茶生産施設、施設園芸農家等	R6.12	R7.3	10,682	【KPI】 希望する対象事業者への支援 100% 【達成状況】 A	【成果】 58戸が購入した燃油2,138,400ℓに対し5円/ℓを助成 【評価】 燃油及び生産資材等が高騰するなか、生産者の経営安定の一助となったと評価している。
13	単	「枕崎の、牛肉。」ふるさと給食活用事業	農政課	①物価高騰の影響を受ける肉用牛生産者を支援するとともに、市内小中学校の給食の食材として枕崎牛を提供し、丈夫な体を育てるとともに郷土愛を深めた。 ②学校給食で使用する「枕崎牛」 ③市内肉用牛生産者	R6.12	R7.3	1,802	【KPI】 希望する対象事業者への支援 100% 【達成状況】 A	【成果】 市内小中学校の給食食材として、スライス肉2回、94kg・角切り肉3回、246kg合計340kgの枕崎牛を提供した。 【評価】 食肉業者の安定出荷につなげるとともに、子どもたちに質の高い食材の提供ができた。
14	単	「枕崎の、畜産。」経営継続支援事業	農政課	①畜産経営において大きなウエイトを占める飼料費の一部を助成し、経営の安定を図った。 ②令和6年1月～6月に購入した配合飼料に対し1kg当たり5円を助成 ③市内に住所を有する畜産農家	R6.12	R7.3	17,177	【KPI】 希望する対象事業者への支援 100% 【達成状況】 A	【成果】 16戸の畜産農家が購入した配合飼料約6,920tに対し5円/kgを助成(上限あり) 【評価】 飼料価格が高騰する中、生産者の経営安定の一助となったと評価している。
15	単	枕崎市漁業・節類製造燃油高騰対策事業	水産商工課	①原油価格・物価価格の高騰により、市基幹産業でもある漁業者及び節類製造業者の経営継続に要する費用のうち、燃料購入費の一部を助成し経営の安定を図った。 ②令和6年1月～12月のうちセーフティネットが発動されている期間内に購入した燃料に対し、1ℓ当たり5円を助成 ③枕崎市漁業協同組合の正組合員資格を有する漁業者、市内において節類を製造する事業者	R6.12	R7.3	16,104	【KPI】 希望する対象事業者への支援 100% 【達成状況】 A	【成果】 22件の漁業者 39件の節類製造業者に対し、15,971千円を支給(1事業者 上限1,000千円) 【評価】 エネルギー価格高騰の影響を受けて経営の安定に支障が生じている漁業者及び節類製造業者に対し、経営継続を支援することができた。

16	単	子育て世帯応援デジタル商品券発行事業	水産商工課	①食費等の物価高騰により家計への影響が大きい子育て世帯への支援を図るため、18歳以下の子を養育する世帯主に対してデジタル商品券を給付した。 ②子育て世帯へのデジタル商品券及び事務費 ③市内の18歳以下の子を養育する世帯	R6.12	R7.9	58,819	【KPI】 対象者への給付 100% 【達成状況】 A	【成果】 令和7年1月1日現在の対象者2,322人、1,269世帯へ、デジタル商品券を1人当たり25,000円給付 【評価】 商品券を給付することにより、物価高騰により家計への影響が大きい子育て世帯の支援、また、Payどんのシステムを活用することにより、地域経済の活性化を図ることができた。
----	---	--------------------	-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------	------	--------	-----------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------